

第77回 南幌町農業協同組合通常総会



議長

くみあいたより

JAなんぽろ



JAなんぽろホームページアドレス <http://www.ja-nanporo.or.jp>



南幌町農業協同組合

第77回通常総会開催

4月4日（金）、JA3階大会議室で第77回通常総会を開催しました。

議長には、野呂田雄一郎氏（晩翠西）が選出され、滞りなく議事が進められました。議案第1号の令和6年度事業報告、剰余金処分案をはじめ、第16次農協事業中期3カ年計画、令和7年度事業計画の設定等について審議され、議案については賛成多数により全て承認されました。

なお、本総会の出席者数等については記載のとおりです。



出席者数	36名
書面議決	261名
委員数	12名
出席率	75.7%



総会議案

【決算報告】

令和6年度貸借対照表、損益計算書、および注記表並びに会計監査人及び監事の監査報告について

【議案】

1. 令和6年度事業報告、剰余金処分案の承認について
2. 第16次農協事業中期3カ年計画の設定について
3. 令和7年度事業計画の設定について
4. 賦課金の賦課及び徴収方法について
5. 役員の選任について
6. 退任役員に対する退職慰労金の支給について
7. 役員報酬の支給について
8. 土地改良法にもとづく土地改良事業の実施について
9. 定款の一部変更について
10. 信用事業規程の一部変更について

【報告事項】

- ・JAバンク基本方針の変更について
- ・労働保険事務組合の令和6年度徴収・納付状況の報告について

新役員紹介



笹島 忍

常務理事



高島 茂和

専務理事



林 裕司

代表理事組合長



小林 弘孝



白倉 崇史



高橋 健治



瀬川 徹

理事



畠山 高



奈良岡 勝利



岩崎 正範



小林 信昭

員外監事



武田 政俊

監事



辻崎 徹

常勤監事



白倉 隆幸

代表監事

就任ご挨拶



南幌町農業協同組合
代表理事組合長 林 裕司

穏やかな春を迎え組合員皆様には、ご多忙な日々をご健勝でお過ごしのことと思います。今年は3月に入り降雪量が多く、積雪も平年より多い状況でしたが、3月下旬には気温も高く雨の日もあつたことから融雪が進み、農作業も順調に進んでいることと思います。

さて、第77回通常総会におきまして、理事の選任についてご承認いただき、その後の理事会におきまして、代表理事組合長に再度就任することとなり、その責務の重大さを改めて認識しているところでございます。代表理事組合長として2期6年の経験や反省を活かし、協同組合の理念と組合員の思いに寄り添い、邁進してまいる所存であります。そして組合員、地域住民が共感し、ご利用していただけるJAを目指し、組合員の営農、生活するうえでの願いや不安を受け止めて、明るい未来に向けて安心して営農を行うことが私の目標と考えております。

また、この度、ご勇退されました織田筆頭理事、中川監事、藤本員外監事におかれましては、それぞれの任期の間、組合員経済、地域振興、JA財務の健全化に多大なご尽力をいただき、衷心より厚くお礼を申し上げます。また、新たな理事に、高橋健治氏、笹島忍氏、監事に武田政俊氏の3名の方々に加わっていただくとともに、前常務理事の辻崎徹氏が常勤監事として、前常勤監事の小林信昭氏が員外監事として引き続きご尽力いただけることとなり、大変心強く感じております。共に組合員の期待に応えられるよう、役職員一同、心を一つにして農業の発展・振興に努力してまいりたいと思います。

近年を取り巻く農業情勢については、国際紛争による情勢の不安等により、原油をはじめとする生産資材等の高騰、水田活用の直接支払交付金の要件見直しなど、農業情勢は大変不安定であり、組合員に与える影響、JAの経営を不安に陥れる状況となっております。日本経済においても長引く円安やあらゆる物価の上昇により、一般家庭の経済状況も上向かず、この状況がいつまで続くのか出口の見えない状況にあり、今後は特に組合員、JA組織の将来展望を見据えた計画、方針の明確化が求められます。このような情勢において、第31回

JA北海道大会の決議を踏まえ、人と人の良好で円滑な繋がりを願い、タイトルを「Circle（サークル）」と命名し、「持続可能な南幌町農業とJA経営基盤の確立」をメインテーマとした第16次農協事業中期3カ年計画に沿いながら、力強い農業基盤づくりを展開して参りますので、組合員各位の特段のご理解と、より一層の結集をお願い申し上げます。

コロナ禍以来、JAと組合員の接する機会が希薄になっている状況ではございますが、私自身、少しでも多くの組合員や地域住民との交流を心がけ、組合員に寄り添い、対話を通じて地域に必要とされるJAでありたいと常に考えております。また組合員の皆様には、農産物を少しでも多く出荷していただける事業を展開することが、「信頼される産地」としての使命であると思っております。これからも、組合員とJAが課題を共有し、役職員一丸となって、組合員の所得確保を優先に「最幸の信頼・利用・満足を実現し、組合員と地域社会に安心を届けます」を経営理念に、「組合員による組合員のためのJA」であることを今一度再確認し、農協事業運営に取り組んでまいります。

結びになりますが、今後とも皆様のご健勝とご多幸、豊穣の秋を皆様と共に喜び合えることをご祈念申し上げ、就任のご挨拶といたします。

就任ご挨拶



南幌町農業協同組合
常務理事 笹島 忍

日頃はJAの各事業に対し、特段のご指導ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度の第77回通常総会において理事への就任についてご承認をいただき、その後の理事会において常務理事としてその重責を担うこととなりました。

農業政策が目まぐるしく変わっていく情勢のもと、伝統あるJAなんぼろの役員として責務の重大さを改めて認識し、身の引き締まる思いでございます。

もとより、このような立場で仕事をさせていただくような器ではないことは自覚しているところでございますが、組合長、専務をはじめ役職員の協力のもとに、生まれ育った南幌町の農業のために、誰よりも情熱と使命感をもって職責を果たす所存でございますので、組合員の皆様の一層のご指導とご支援をお

願ひ申し上げます。

また、前任の辻崎常務は常勤監事として、小林常勤監事は員外監事としてJA運営に引き続きご尽力をいただけたとのことでありますし、この度勇退されました織田筆頭理事、中川監事、藤本員外監事におかれましては、今日まで数々のご指導を賜ったことに厚くお礼申し上げます。

昨年は、農政の憲法とも言われる「食料・農業・農村基本法」が改正され、食料安全保障の強化や農業の持続的な発展のため農産物の生産コストを考慮した価格形成についても議論が進むものと期待されますが、一方では水田活用 of 直接支払交付金の要件見直しについて農林水産大臣が表明するなど、先行きは不透明な状況にあります。このような農業情勢のなか、各関係機関と緊密に連携を図りながら地域住民のライフラインとしての役割を果たし、農業協同組合としての存在意義を再認識し、第16次農協事業中期計画を中核とした南幌産農産物の生産基盤の安定と有利販売に努め、良好な組合員経済とJA運営の好循環に向けて取り組んでまいりますので、組合員各位の更なる結果・ご利用をお願い申し上げ、就任にあたってのご挨拶とさせていただきます。

就任ご挨拶



南幌町農業協同組合
常勤監事 **辻崎 徹**

組合員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。また、平素より当JAの事業に対しまして、格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、第77回の南幌町農業協同組合通常総会をもちまして役員任期満了により常務理事を退任させて頂きました。

顧みますと昭和59年に奉職以来41年の永きに亘り勤務させて頂きました。この間、平成22年より常務理事として5期15年、組合員の皆様をはじめ、役員、各関係機関の皆様を支えられ今日に至りました。これも偏に、公私に亘る皆様方の温かいご指導とご厚情の賜物によるものと心から感謝とお礼を申し上げます。今後は、通常総会におきまして学識監事のご承認をいただき、終了後の監事会において、常勤監事を仰せつかりました。今までの経験を活かしながら微力ではありますが、JAなんぼろのために尽力してまいりますので従前と

変わらぬご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。

監事の責務は、組合員の皆様の信託を受けた独立の機関としてJAの執行状況を監査することにより、JAの健全性を確立し、組合員及び社会からの信頼に応える良質なガバナンスを確立することにあります。自らの資質向上のため自己研鑽につとめ、組合員皆様の負託に応えてまいりる所存でございます。

近年の農業・農村を取り巻く環境は一段と厳しさを増し、世界的な気候変動による猛暑や豪雨などによる各作物の収量および品質の低下、食料需給事情の変化や急激な円安の進行による生産資材の高止まりなど、農業経営に甚大な影響を与えておりますが、組合員の皆様の営農と生活の安定ならびにより良い地域社会の実現を目指し、役職員が一体となって事業に取り組んでまいります。

結びになりますが、今年も組合員皆様のご家族共にご健勝で稔り多き出来秋を迎えられますことをご祈念申し上げ、退任のお礼と就任のご挨拶とさせていただきます。

退任ご挨拶



南幌町農業協同組合
前常勤監事 **小林 信昭**

組合員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。私こと、この度、任期満了に伴う役員改選により、4月4日開催の総会をもちまして常勤監事を退任致しました。

平成30年より3期7年にわたり常勤監事として任に当たらせていただき、その間、組合員並びに役職員の皆様には多大なお力添えをいただき、心より感謝とお礼を申し上げます。

農業、JAをとりまく環境は日々刻々と変化していく事が予想されますが、組合員並びに役職員の皆様、JAの総合事業の利点を活かした機能を充分機能させ、第16次農協事業中期計画達成のため、事業の展開をされます事を願っております。

この度、常勤監事は退任致しますが、員外監事として再度監査業務に携わることとなりました。変わらぬお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

本年も豊穰の年となります事を祈念申し上げ、常勤監事退任の挨拶とさせていただきます。

長船技師による営農情報！

★野菜ハウスで安定生産を目指しましょう



作物が健全に育つためには温度管理と土壌の水管理が重要です。今月は機能性の高い温度計と土壌水分が測定できる器具について紹介したいと思います。

1 温度計

表1 温度計の種類

名 称	S型地温温度計	防水型積算温度計	ワイヤレス環境温湿度計
特徴と形状	・地温と気温が測定できます。	・積算温度計を使う事で、毎日の平均気温を確認することができ、収穫時期をより正確に予想できるようになります。	・ハウスの温湿度や土壌中の地温測定が出来ます。 ・通信距離は最大100m(見通し距離高さ1.2m)
			

2 土壌水分計(PFメータ)

1 ほ場の土壌水分量測定法

土壌水分量を測定する方法でpF値を用いたテンションメータを紹介します。測定ゲージのメータ色を見て圃場水分の過不足を判断し水管理を行います。

表2 灌水の目安

メータ色	pF	備 考
緑 色	1.5~2.2	ほ場水分適正
黄 色	0~1.5	ほ場水分過多
赤 色	2.2~2.6	ほ場乾燥傾向



写真1 設置した状態



写真2 測定ゲージ

水分量	多い ← → 少ない				
pF値	0	1.5~1.8	2.7~3.0	3.8	4.2
土壌水分	重力流去水 (過剰水)	有効水 易効性有効水 (生長有効水)			無効水(非有効水)
水分恒数	最大容水量	圃場容水量	生長阻害点水分	初期しおれ点	永久しおれ点
作物生育	根が湿害		正常生育	枯れ始める	

図1 pF値と土壌水分・作物生育との関係

参考資料:「新版」土壌診断と作物生育改善、メーカカタログより

功労者を称える

当JA辻崎前常務が、長年にわたる組合運動の興隆発展への貢献と、その顕著な功績が評価され、北海道農業協同組合功労者表彰を受賞されました。

辻崎氏は、昭和59年に当JAに入組以来、41年間協同組合運動に鋭意取り組んでまいりました。また、営農販売や管理部門での広い見識と卓越した指導力が評価され、平成22年からは常務理事に就任し、信用部門を中心に農協の経営基盤の安定・強化を着実に実践してきたことなど、長年にわたる功績が認められたことで今回の受賞となりました。



JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

最終回「JAグループの代表議員がなぜ必要なのか」について

JAグループの声を!

JAグループの農政運動の目的は、「農政(農業・農村・農協政策)」にJAグループの声を反映させて、生産現場の課題解決を図ることです。そのため、農政を決定する政府・与党の中に、農業・地域・JAグループへの理解者を増やすことが農政活動の強化につながります。

組織力の結集を!

JAグループの様々な事業に対し措置されてきた予算・税制等の政策支援は、これまでの農政運動を通じて確保してきたものです。これらの政策支援を維持・発展させるためには、JAグループが団結して農政運動を行うことが必要です。組合員や役職員一人一人の力は小さいですが、組織としてまとまることで“力”となります。

働きかけと支援を!

農業の実情を知る議員がいることによって、政府・与党内に農業現場の実情を伝えることが可能となります。そのため、JAグループの声を代弁し、政府・与党に積極的な働きかけを行う議員に対して、組織でまとめ、活動を支え、連携することが、政策実現のカギとなります。

我々の代表を!

国会(政治)は数が力です。国を動かすには、国会に一人でも多くの農業やJAの理解者を増やすことが重要です。そのために、我々JAグループの代弁者として、先頭に立って多くの国会議員に働きかけ、農業やJAの理解者を増やし、まとめていくことができる議員、つまり、JAグループの代表議員が必要なのです。

農政活動の強化に向けて!

国民への食料の安定供給、環境との調和、組合員の所得増大、農業・農村の持続的発展等に向けた生産現場の課題解決のために、今こそ我々JAグループの組織力の発揮が必要なのです。



東野ひでき公式
LINEアカウントへの
登録はこちらから



【JAグループ北海道の農政活動強化に向けて】と題し、農政活動や参議院選挙の仕組みなどを、全8回連載いたしました。

東野ひでき北海道後援会

令和7年度

新採用職員の紹介

本年度の新規採用職員を紹介します。



きのした ゆうき

木下 雄貴

(農産部 販売推進課)

- ① 栗山町
- ② 酪農学園大学農食環境学群
- ③ 映画鑑賞・料理
- ④ 1日でも早く仕事を覚えて、皆様のお役に立てるよう、頑張ります。

- ① 出身地
- ② 出身大学
- ③ 趣味・特技
- ④ 抱負



たかはし ゆうのすけ

高橋 優之介

(総務部 総務課)

- ① 音更町
- ② 酪農学園大学農食環境学群
- ③ ファッション
- ④ J Aなんぼろの一員として元気で明るく、皆様のお役に立てるよう頑張ります！

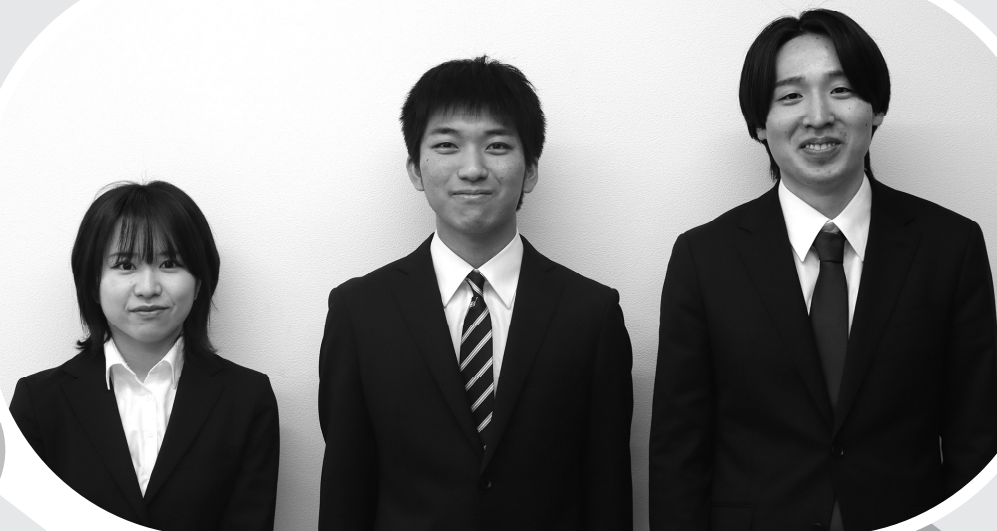


せき みゆう

関 美夕

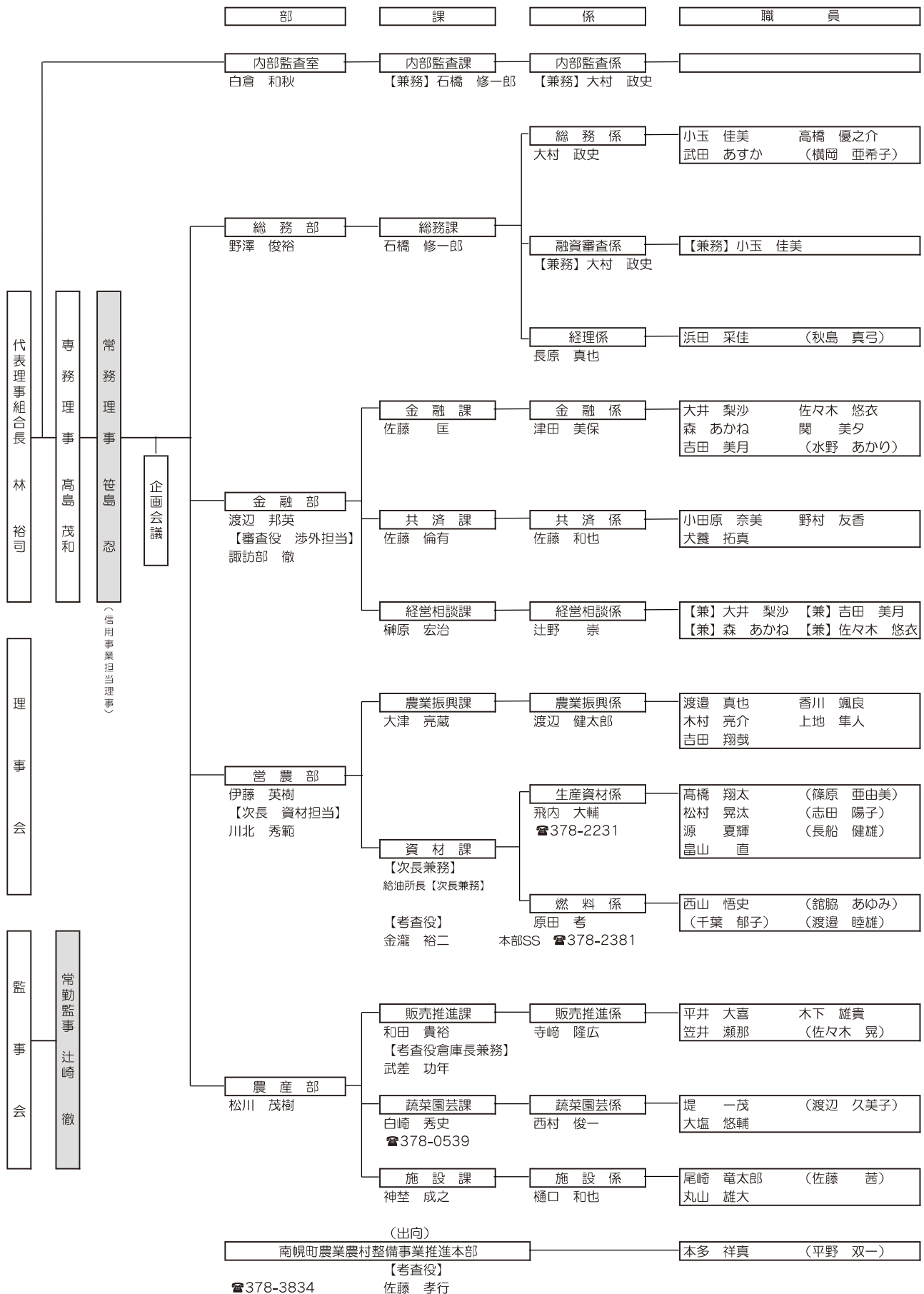
(金融部 金融課)

- ① 札幌市
- ② 酪農学園大学農食環境学群
- ③ 野球を観ること
- ④ 分からない事も多いですが、少しずつ成長していけるように頑張ります。よろしくお願いいたします。



南幌町農業協同組合 業務機構図

令和7年4月4日現在



※ () は準職員

農家経済対策プロジェクトチーム

理事会報告

4月4日

4月定例理事会で審議された主な内容について、次のとおり報告申し上げます。

【議案】

- 代表理事の選任について
- 組合長の選任について
- 専務理事の選任について
- 職員の退職事由の除外について
- 職員の役員就任に伴う休職の開始について
- 常務理事の選任について
- 筆頭理事の選任について
- 職務代理順位の決定について
- 各種委員会委員及び各団体委員の選出について
- 団体委員の選出について
- 株式会社南幌振興公社への取締役の推薦について
- 令和7年度 理事報酬の支給方法及び支給内容について
- 退任理事に対する退職慰労金の支給方法及び支給内容について
- 辻崎常務理事の退任に伴う事務引継の立会人指名について

【報告事項】

- 第3回営農振興組合長会議の開催について
- 令和6年度 規格外小麦の精算について
- 3月末 農産物の保管状況について
- 3月期 JAローンの貸付について
- 令和7年度 第6回監事会の開催について
- 内部監査の実施報告について
- 令和6年度 税務申告について
- 金利設定会議の結果について
- JAバンク基本方針に基づく「経営管理資料」のうち農林中金が定める事項について
- 人事について
- 3月末財務状況について

臨時理事会報告

3月28日

3月臨時理事会で審議された主な内容について、次のとおり報告申し上げます。

【議案】

- 負担金の支出について
- 請負工事に係る競争入札参加業者の指名について
- 固定資産の取得について
- 農業協同組合法第94条第4項の規定に基づく常例検査の指摘事項に対する令和6年度末改善、対応状況の報告について
- 令和7年度 コンプライアンス・プログラムの設定について
- 規程の改正について

【協議事項】

- 春の経営懇談会の開催報告について
- 令和6年度 畑作物の直接支払交付金における数量払の交付について
- 南幌町米麦改良協会推進委員会の開催報告について
- 要領の改正について
- 令和6年度 コンプライアンス・プログラムの報告について
- 総体的なリスク管理他について

南幌町 フォトコーナー



▲畑を飛び回るウサギを発見しました。

私達のJA

令和7年3月末日現在

組合員	2,603名
(前年同期比)	▲30名)
正組合員	408名
(前年同期比)	▲14名)
准組合員	2,195名
(前年同期比)	▲16名)
正組合員戸数	257戸
(前年同期比)	▲8戸)

編集後記

先日、初めて男性アイドルグループのライブに行く機会があったのですが、ステージから5mくらいの席でした。グループ名くらいしか知りませんでした。あまりのカッコよさに気づいたら全員の顔と名前を憶えていました。なんだが新しい扉が開いたような気がする上地でした。

くみあいだより担当の上地は、新入職員の入協式で歓迎の言葉をさせていただきます！

